

# 取扱説明書

## センサー付き JIS Z 2502 流動度測定器



筒井理化学器械株式会社

〒110-0003 東京都台東区根岸1-1-31

TEL 03-3845-2011

FAX 03-3842-5852

E-mail: [sales@e-tsutsui.com](mailto:sales@e-tsutsui.com)

仕 様
-----

製品構成

- ・ 本体：流動度測定器（漏斗含む）
- ・ コントローラ：センサー計測器（光電センサー、接続ケーブル含む）

電 源

100V・10VA・50/60Hz

時間測定（センサー計測器）

- タイマ表示・・・・・・・・100分の1秒表示
- タイマ精度・・・・・・・・±（0.005%+20ms）

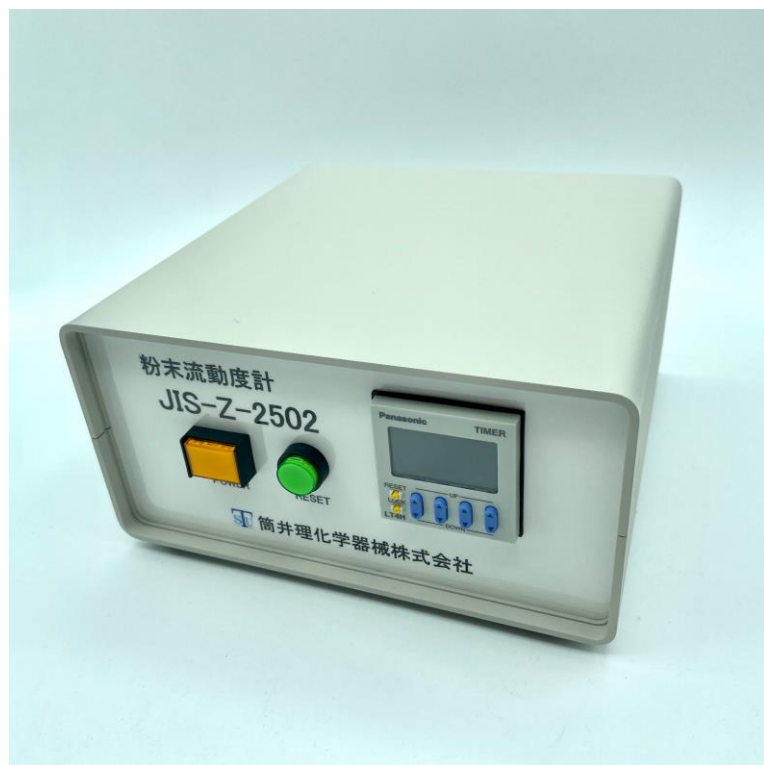
付 属 品

- 電源コード・・・・・・・・1本
- 結晶皿（ガラス製）・・・・・・・・1個

名称と機能



本体：流動度測定器（漏斗含む）  
（光電センサー・接続ケーブル・結晶皿）



コントローラ

## 開梱・設置方法

1. 梱包を開き、本体とコントローラ及び付属品を確認して下さい。
2. 本体（流動度測定器）の水準器を見ながら、水平になるように水平調整ネジで調整してください。
3. 光電センサーの接続ケーブルをコントローラの背面に接続して下さい。
4. 電源コードをコントローラの背面に接続して下さい。
5. 漏斗を設置して下さい。
6. コントローラの電源スイッチ【POWER】を押し、点灯（ON）状態にし、タイマの表示がゼロであることを確認して下さい。

## 試料準備

1. 試料は、少なくとも 200g 以上とします。
2. 一般的には粉末は受け入れたままの状態で行います。
3. 測定直前に  $50.0g \pm 0.1g$  の測定試料を結晶皿に秤量します。測定は、三つの測定試料について行わなければなりません。

## 使用方法

1. ビーカー（結晶皿）に取分けた試料を漏斗に入れて下さい。
2. 試料が漏斗から流れ始めると、光電センサーが感知し時間の計測が始まります。
3. 試料が漏斗から流れ終わり光電センサーが感知すると、タイマの表示が止まり、計測が終了します。計測値はコントローラの表示部の上段に表示されます。
4. データを確認し、次の試料を行う際は、【RESET】スイッチを押します。計測値の表示がゼロになったことを確認してから次の試料の測定を行ってください。



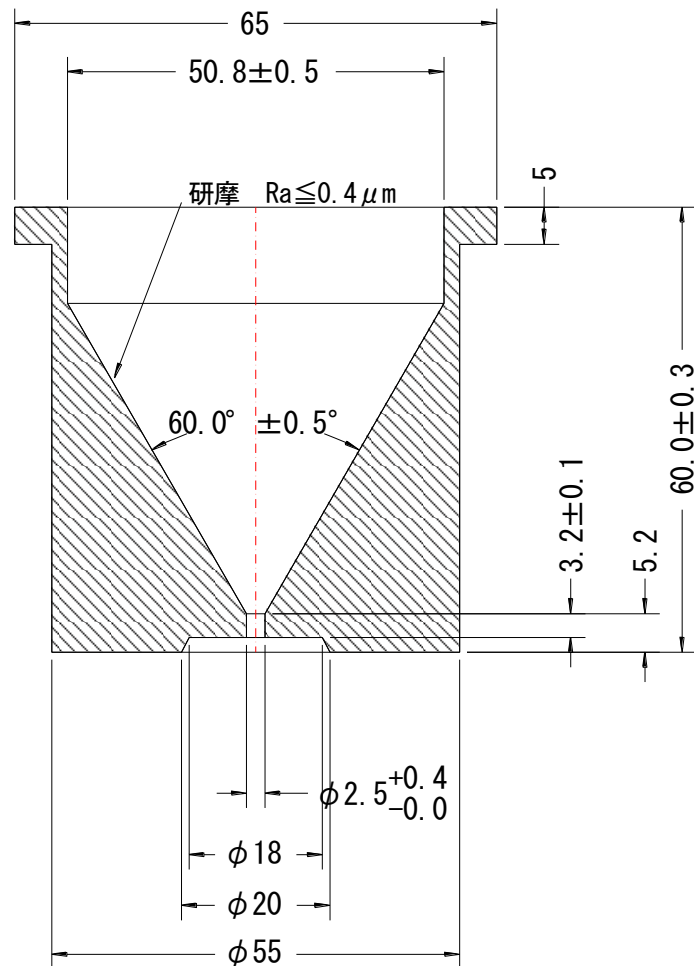
タイマの下段の数字は、最大時間ですので、実際の計測時間より大きい数字に設定願います。最大 99.99 秒です。

## JIS-Z-2502 : 2020 について

正確には、JIS-Z-2502 : 2020 版を参照願います。

### 【漏斗】

漏斗の形状を以下に示します。



### 【漏斗の校正】

漏斗の校正には、標準粉（チャイニーズエメリー）が必要になります。

### 【校正の手順】

1. 標準粉をきれいなガラス瓶の中に入れ、大気中で  $110 \pm 10^\circ C$  で  $60 \pm 5$  分間乾燥します。
2. 乾燥機の中で大気温度に冷却します。
3. 標準粉を  $50 \pm 0.1 g$  秤量します。
4. オリフィスを開放したまま測定試料を漏斗に入れます。
5. 同じ標準粉を使用し、同じ手順で 5 回繰り返す。5 回の測定値のばらつきの範囲は 0.4 秒以内とします。